

保健師キャリア自己分析表のつかいかた

1 保健師キャリア自己分析表活用目的

職員一人ひとりが成長し保健師としての自信と誇りを持って業務を行うために、自身のキャリアに関心を持ち、自分がどのようなスキルや専門性を高めることでやりがいの持てる業務を行えるか主体的に考えることが大切です。このキャリア自己分析表は、これまでの自身の職場経験について身につけた実務能力、知識や経験した業務、業務実績などを再確認し、自己分析することで自分の強み・弱みを把握し今後の自身が「めざすべき姿」や能力開発の方向性について考える支援ツールです。

2 チェック方法

保健師の能力の獲得状況を把握し職務経験をもとにキャリアレベル(A-1~B-4)☑を選択します。

⇒注: 三重県保健師人材育成マニュアル(第六版) 私の履歴 P46を記入しましょう。

選択したレベルの欄に「●」が書いてある項目について自己分析を行います。

自分で(新任期はアドバイザー等の助言を得ながら)評価時期を設定して評価しましょう。

(年1回は評価を行い、振り返ることが望ましい)

身につけたと思う能力・知識や取り組み実績を振り返り到達度を、自己評価欄に5段階で記入してください。

(自己評価の説明)

5: 求められる能力を獲得できている。

4: " 概ね獲得できている。

3: " 半分くらい獲得できている。

2: " あまり獲得できていない。

1: " 獲得できていない。

※ 今後、特に獲得(身につけたい)したい能力には、さらに○を追記しておく。また、経験していない、経験する機会のない能力については★を追記する。

3 チェック結果(自己評価結果)の活用方法

- ・自己分析表は、能力評価が主目的ではなく、これまでの経験や知識を振り返る資料として活用します。
- ・自らの強み・弱みを把握した上で弱みを補うために今後どのような経験をすべきか、また、強みを活かすことで組織にどのように貢献できるか等、今後のキャリア形成の方向性を考える資料として活用します。

★自ら考えたキャリア形成の方向性については、積極的に上司のアドバイスを求め、今後の能力開発に向け、目標を明らかにしていきましょう。

⇒注: 三重県保健師人材育成マニュアル(第六版) P56「取り組みたいこと・経験したいこと及び評価」を記入しましょう。

三重県保健師人材育成マニュアル(第六版) P57「保健師活動の省察シート」を記入し、アドバイザーと話しましょう。

★能力を獲得するために有効な研修を計画的に受講できるように上司や関係職員と相談していきましょう。

⇒注: 三重県保健師人材育成マニュアル(第六版) P49研修受講歴を記入しましょう。

自分のキャリアについて「健康福祉部人材育成計画」を参考に
今後(キャリアデザイン)を考えてみると・・・

次は児童相談所かな？

母子の経験が少ないな！今のうちに乳幼児保健関係の講習会を受けておこう！！

⇒研修情報を、業務担当者以外にも情報共有してもらえようようにたのんでみよう。

